

千葉県議会議員

高橋ひろし



発行人：民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉県千葉市中央区市場町1番5号 高橋 浩 事務所 〒292-0043 木更津市東太田1-9-30 TEL0438-98-0800 FAX0438-98-0833

定数等検討委員会の副委員長に選出頂きました。95名の中でどこまで動かせるか解りませんが努力をします。

千葉県議会定数等検討委員会

検討委員会が私達会派の強い要請の基10月に立ち上げられました。各会派から選出された15名で構成され、審議される事となりました。その中で、副委員長に選出頂きました。これも市民の皆様方に選挙で

選んで頂いたお蔭でありませう。皆様方の一票一票の重みを考えながら、人数が少ない会派であり、どこまで進める事が出来るかわかりませんが、出来る限り努力をします。

第三者委員会の設置を求める

今までの検討委員会において



定数等検討委員会

ては、定数の是正、逆転区の解消、飛地選挙区の検討等の複雑な問題がある中で、検討を前期中も含め2期行ってきたが、最大会派の自民党が意見集約が出来ず、いずれも先送りとなりました。他の都道府県の定数の検討の中では、北海道においては大学教授等との意見交換会や、愛知県においては参考人の意見聴

取を行っております。

そこで議員だけで検討をした今までの2回の検討委員会は纏める事が出来なかつた事から、今回は必ず成案を得る為に、本県においては有識者、第三者に意見を聞く第三者委員会の設置を求めました。

東京高裁「議会に

「是正責務求める」

昨年4月の県議選をめぐり、2倍以上の「1票の格差」が違憲だとして市民団体から訴訟が出されました。

昨年12月18日にその判決があり、選挙については現時点では合憲との判断が出ました。しかし、その判決文の中に「平成31年の県議選までには抜本的な是正を行う」との条例の付則が挙げられ、「県議会は次回選挙までには是正の責務がある」との指摘がされました。今後の議会の取り組み次第で次回選挙の適法性が問われる事にもなります。

会派代表質問

空き家等対策特別措置法

質問

総務省は住宅、土地統計調査を発表しました。全国の住宅数は6063万戸であり、その内の空き家は820万戸で全体の12%が空き家との事です。その中で野村総研が2033年には住宅数は7100万戸へと増大し、空き家数は人口減も重なり2150万戸、約30%にもなるとの試算も出しました。

その空き家の管理の為に特措法が出来ました。その中で都道府県には市町村に対して技術的な助言、市町村相互間の連絡調整等必要な援助を要とされているが、どの様な助言・援助をしてきたのか。

回答

空き家等対策特別措置法において市町村は協議会を組織することが出来ることとされております。県として空き家対策の支援として、市町村や住宅関係団体で構成する「すまいづくり協議会」の中に、「空き家対策検討部会」を設置し、国の動きや市町村の対応状況などの情報提供を行っております。

港湾整備予算について

質問

本県では国際拠点港湾として千葉港が、重要港湾として木更津港が、そして地方港湾として館山港や7港があります。

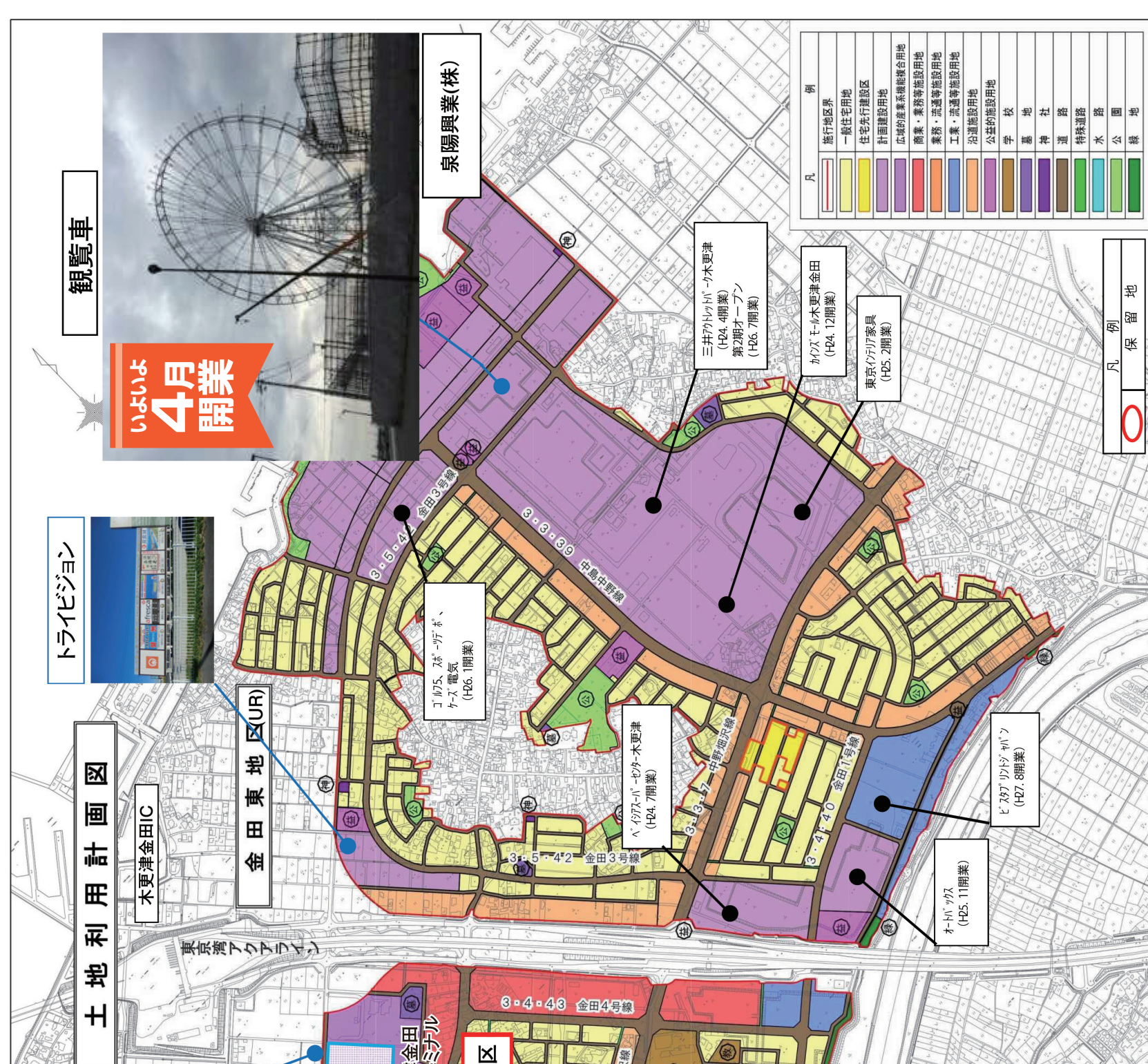
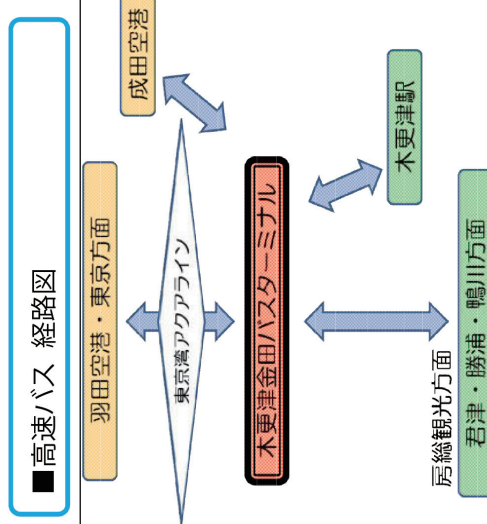
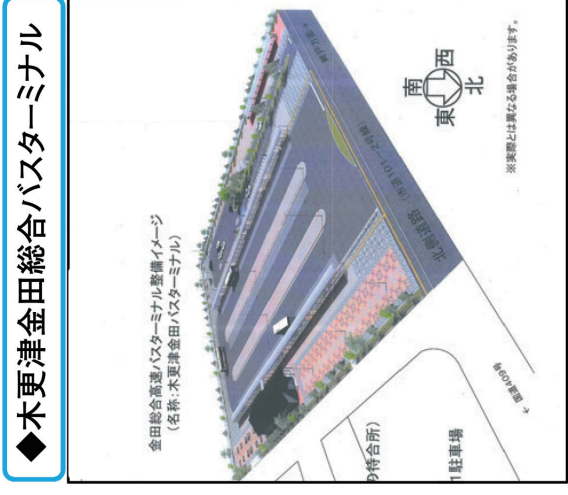


回答

その中の平成27年度の関東地方整備局関係港湾予算の直轄事業と補助金事業の合計した概要では、千葉県が6億円、川崎市が80億円、横浜市が296億円の予算となっており、このままでは国際戦略港湾の東京港・川崎港・横浜港の3港との差が開くばかりであります。そこで、千葉県においては平成29年度に向けて港湾計画の改訂を行うことですが、これまでの港湾の整備状況を踏まえ、どの様な港湾計画を作っていくのか。

港湾計画については、長期構想の中で社会経済情勢の変化を見据え、既存ストックの有効利用を図りながら、競争力強化を目指した埠頭の再編・強化や大規模地震発生時の港湾物流機能の継続などについて検討していきます。

アクアライン8000円により発展する金田地区



◆房総の発展の中心となる、駅で言えば東京駅・千葉駅のように各地への**乗換可能な**金田総合バスターミナルを、皆の力で成功させましょう。

■金田地区の概要

※平成26年度末時点

地区名	施行者	施行面積	計画人口	総事業費	施行期間	進捗率※
金田西	千葉県	110.8ha	約7,000人	188億円	H10~H31	約48%
金田東	都市再生機構 (UR)	155.6ha	約10,000人	248億円	H11~H30	100%